



ちきゅう 地球はどうしてなまえ ほし 星がつかないの

ほし よぞら 星は夜空にかがやいてみ 見える 天体

てんたい 天体とは、たいよう 太陽、つき 月、ほし 星など、うちゅう 宇宙にあるすべてのぶつたい 物体をまとめていうことばです。ちきゅう 地球は、じんるい 人類、そのほかのせいぶつ 生物がすんでいるてんたい 天体で、たいようけい 太陽系の9つのわく星(たいよう 太陽のまわ 回っているほし 星)の中の一つです。

ほし 星はわたしたちがよぞら 夜空をながめたときに、かがやいてみ 見える 天体のことをいうので、ちきゅう 地球はほし 星というなまえ 名前がつかなかったのです。つまり、わたしたちは、うちゅう 宇宙から見ないと、ちきゅうぜんたい 地球全体を見ることはできないし、ちきゅう 地球そのものにす 住んでいるのです。

でも、じんこうえいせい 人工衛星やスペースシャトルから、ちきゅう 地球を見ると、ちきゅう 地球もうちゅう 宇宙のほし 星の一つです。そこで、「あお ほし 青い星・ちきゅう 地球」とか、「せいめい ほし 生命の星・ちきゅう 地球」とよぶこともあります。

もしも、かせいじん 火星人がいてちきゅう 地球を見たとしたら

もしも、かせい かせいじん 火星に火星人がいてちきゅう 地球を見ていたとしたら、ちきゅう 地球のことをせい 星といったかもしれません。かせいじん 火星からみればかせい ほし 火星は星ではないので、かせい 火星といわず、ちきゅう 地球といったかもしれません。(監修・国司 真)

